

令和6年度		比率の状況	実質赤字比率(%)	-	実質公債費比率					
健全化判断比率の状況			連続実質赤字比率(%)	-	区分		決算額(単位:千円:%)	左の内訳		
			実質公債費比率(%)	7.4			1,714,379	(3)の内訳 (上位3事業及びその他)		
			将来負担比率(%)	44.6			0	決算額(単位:千円)		
実質赤字比率					公債費充当一般財源等額(繰上償還額、公営企業債償還額及び満期一括地方債の元金に係るものを除く)			(1) 1,714,379		
					満期一括地方債の一年当たりの元金償還額に相当するもの			(2) 0		
					公営企業債の財源に充てたと認められる繰出金			(3) 1,368,166		
					一部事務組合等の起こした地方債の償還に充てたと認められる補助金又は負担金			(4) 113,691		
					債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準するもの			(5) 42,449		
					一時借入金の利子			(6) 370		
					災害復旧費等に係る基準財政需要額			(7) 1,583,939		
					事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費			(8) 580,890		
					密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金及び準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)			(9) 218,668		
					小計 ((1)~(6)) - ((7)~(9))			(A) 855,558		
					標準財政規模			(10) 18,539,111		
					(7)~(9)の額			(11) 2,383,497		
					小計 (10) - (11)			(B) 16,155,614		
実質赤字比率 ((A) - (B) + (C)) / (D)					実質公債費比率 (A) / (B) × 100			(5.3) 7.4		
連続実質赤字比率				資金不足比率	(単位: %)			その他		
区分					実質公債費比率 (A) / (B) × 100			(5.3) 7.4		
実質収支	一般会計等	一般会計 (1) 225,746		資金不足比率	(単位: %)			0		
		土地取得事業特別会計 (2) 0			将来負担比率					
資金不足額又は資金剩余額	法適用事業	水道事業会計 (11) 2,625,378			区分			0		
		病院事業会計 (12) -251,027			決算額(単位:千円:%)					
資金不足額又は資金剩余額	法非適用事業	下水道事業会計 (13) 389,393			左の内訳			0		
					将来負担比率					
実質収支	その他特別会計	国民健康保険事業特別会計 (31) 27,038			区分			0		
		後期高齢者医療特別会計 (32) 47,694			決算額(単位:千円:%)					
実質収支		介護保険事業特別会計 (33) 322,196			左の内訳			0		
					将来負担比率					
連続実質赤字額 ((1) ~ (40) の絶対値)				(A) -3,386,418	(単位: %)			44.6		
標準財政規模				(B) 18,539,111						
連続実質赤字比率 (A) / (B) × 100				-18.26						

(注)  
1. 連結実質赤字額は、赤字会計の合計値と黒字会計の合計値の絶対値であり、赤字の場合は整数値となる(黒字の場合は0となる)。